

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞 候補業績募集

経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞
ベンチャー・中小企業賞、奨励賞

ベンチャー・中小企業賞に
賞金(50万円/件)が贈られます

応募締切
2023年11月17日(金) 厳守

公益社団法人新化学技術推進協会 グリーン・サステイナブル ケミストリー ネットワーク会議(略称: JACI GSCN 会議)は、第23回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞(略称:GSC 賞)の業績を募集いたします。
グリーン・サステイナブル ケミストリー(略称:GSC、詳細は QR コードまたは協会ホームページリンクより参照)の推進に貢献する優れた業績を挙げた個人、団体を表彰いたします。奮ってご応募下さい。
詳細や過去の表彰等については、JACI web サイト (<https://www.jaci.or.jp/>) をご覧ください。

第22回(2022年度)GSC賞 | 受賞者

GSC賞	業績名	受賞者(敬称略)
経済産業大臣賞	バイオ由来C5イソシアネートおよびその誘導体を用いたポリウレタンの実用化	三井化学株式会社 山崎 聡、中川 俊彦、薄井 裕太、 龍 昭憲
		天津天寶ポリウレタン 有限公司 森田 広一
文部科学大臣賞	水素キャリアとしてのギ酸の利用に向けたナノ構造触媒の開発	大阪大学 森 浩亮
環境大臣賞	低品位廃 PET を活用したアスファルト舗装の高耐久化技術	花王株式会社 白井 英治、秋野 雄亮、橋本 良一、 垣内 宏樹、柏木 啓孝
ベンチャー・ 中小企業賞	該当無し	該当無し
奨励賞	メタルフリー硫黄系ポリマー正極材「SPAN」の開発と世界最軽量二次電池の実証	株式会社ADEKA 攪上 健二、科野 裕克、森島 裕司、 秋本 賢作、矢野 亨
	高濃度次亜塩素酸ナトリウム水溶液を用いた製造法による新規CNFの開発	東亜合成株式会社 高田じゆん、後藤 彰宏、松木 詩路士、 茅野 英成、宮田 勇悟
	金属分を含まない無灰型ディーゼルエンジン油「idemitsu AshFree」の開発	出光興産株式会社 清水 保典、甲嶋 宏明、葛西 社継、 藤浪 行敏
	未利用バイオポリマー資源を用いた透明断熱材の開発	産業技術総合研究所 竹下 覚



第22回(2022年度)GSC賞表彰式
第12回 JACI/GSC シンポジウムにて
(会場: 一橋大学一橋講堂)

募集要項

I 応募区分

1. 三大臣賞(経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞)

GSC の推進に貢献する、

- ・GSC を基盤とする新規な技術・製品・サービス・システム
- ・GSC の体系化・普及啓発・教育及び GSC の評価方法の確立・普及に関わる活動
- ・GSC における新規概念・手法の開拓、あるいは新規現象の発見・解析・解明
- ・GSC における飛躍的展開を促す科学的基盤の分野における独創的な学術的研究

の項目のいずれかを満たす業績であって、

- ① 産業技術の発展に貢献する社会実装されたものに経済産業大臣賞を授与する。
- ② 学術の発展・普及に貢献するものに文部科学大臣賞を授与する。
- ③ 環境負荷低減に貢献する社会実装されたものに環境大臣賞を授与する。

2. ベンチャー・中小企業賞

GSC の推進に貢献する中小規模事業者による業績で、GSC を基盤とする新規な技術・開発品・製品・サービス・システムを満たす社会実装されたものにベンチャー・中小企業賞を授与する。

※中小規模事業者の定義は、応募資格の項を参照

3. 奨励賞

GSC の推進においてその貢献が将来期待でき、

- ・GSC の推進に貢献しうる新規な技術・開発品・サービス・システム
- ・GSC の体系化・普及啓発・教育及び GSC の評価方法の確立・普及に関わる活動
- ・新規概念・手法の開拓、あるいは新規現象の発見または解析・解明
- ・GSC における飛躍的展開を促す科学的基盤の分野における独創的な学術的研究

の項目のいずれかを満たす業績に奨励賞を授与する。

グリーン・サステイナブル ケミストリー (略称:GSC) の説明(「GSC の定義」、「GSC 活動の指針」及び「GSC の事例」)につきましては、協会ホームページリンクもしくは QR コードより御参照下さい。

協会ホームページリンクはこちら→ https://www.jaci.or.jp/gscn/page_01.html

QR コードはこちら→



II 応募資格

1. 共通の要件

- (1) わが国における GSC の推進に貢献する業績、あるいは GSC の推進においてその貢献が期待できる業績をあげた個人、法人及び任意団体とします(公益社団法人新化学技術推進協会の会員であることを要しません)。複数の個人、法人及び任意団体による連名応募も可とします。但し、応募者数は 1 業績に対して 5 個人・法人・団体を上限とします。複数応募者の場合は、申請の時点でその業績に対する各者の役割、分担を明確に記すこととします。
- (2) 研究や開発活動の終了から概ね 5 年を経過していない業績であることとします。但し、評価が定まるのに長期を要する業績で、過去 5 年以内に顕著な評価を受けるに至った業績も可とします。
- (3) 過去に GSC 賞を受賞した業績と同一の業績は再応募不可とします。但し、ベンチャー・中小企業賞(スモールビジネス賞からベンチャー企業賞・中小企業賞への改名を経て、2022 年度より本名称)または奨励賞を受賞後に著しい進展が認められた場合、次のとおり再応募することができます。

過去に受賞したGSC賞	再応募できる応募区分
ベンチャー・中小企業賞*	三大臣賞
奨励賞	三大臣賞または ベンチャー・中小企業賞

* 旧スモールビジネス賞、旧ベンチャー企業賞・中小企業賞を含む

- * 受賞者には、JACI/GSC シンポジウムでの受賞講演、ニュースレターへの寄稿、「受賞者の声」動画の撮影等、受賞に関連する JACI GSCN 会議の諸活動に協力していただきます。また、JACI/GSC シンポジウムにおいてポスター発表した実績が無い場合には、第 13 回 JACI/GSC シンポジウムにおいて受賞が決定した業績をポスター発表していただきます(シンポジウムの日程、場所は後日公表)。

2. ベンチャー・中小企業賞に関する追加要件

ベンチャー・中小企業賞の対象となる業績をあげた事業体は、以下の①及び②の両方の条件を満たすこととします。

- ① 資本金額または出資総額が 3 億円以下の事業体、または、常時使用する従業員が 300 人以下の事業体のいずれかに該当すること。(中小企業基本法・「中小企業者・製造業の範囲」に準拠)
- ② いわゆる大企業(①に該当しない企業)が実質支配するグループや組合に該当しないこと。
すなわち、大企業の出資が 50%以上の企業、持分法適用関連会社等の大企業の連結対象企業でないこと。

III 応募要領

1. 応募手順

- (1) JACI web サイト GSC 賞ページからの申請 : ①と②の事項を下記 URL の申請フォームに入力してください。

JACI GSC 賞 : https://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html

- ① 応募区分の選択 : 三大臣賞、ベンチャー・中小企業賞、奨励賞から一つ
- ・ 三大臣賞、ベンチャー・中小企業賞、奨励賞のうち一つを選択してください。
 - ・ 同一業績での複数の応募区分への応募はできません。
 - ・ 中小規模事業者が三大臣賞または奨励賞へ応募することも可能です。
- ② 応募者名、業績の表題等必要事項

- (2) 応募書類の提出 : 下記書類を電子ファイルにし、電子メールに添付して送付してください。

応募区分によって必要書類、内容が異なりますのでご注意ください。
書式は JACI web サイト GSC 賞ページよりダウンロードしてください。

応募区分	三大臣賞			ベンチャー・ 中小企業賞	奨励賞	
	経済産業大臣賞	環境大臣賞	文部科学大臣賞		産	産以外
業績説明書	業績の説明 ^{*1*2}	○	○	○ ^{*5}	○	○ ^{*5}
	主要特許・論文リスト ^{*3}	○	○	○ ^{*6}	—	○ ^{*6}
	自己評価シート ^{*4}	○	○	—	○	—
	使用する主要化学品及び製品の安全に関する情報	○	○	—	—	—
重要特許・論文の写し ^{*7}	任意	任意	任意	任意	任意	任意

- *1 図表含む;内容説明文は2,000字程度
*2 連名応募の場合は、応募業績に対するそれぞれの寄与(内容、程度)を具体的に記すこと
*3 「業績の説明」に引用したものに限り
*4 選考基準(後述)に記載のすべての評価項目を含むこと
*5 選考基準(後述)に記載のすべての評価項目について、自己評価及び先行技術との比較を含め説明すること
*6 自由書式
*7 重要特許、論文、それぞれ3件以内;業績説明書の内容説明文に引用されたもの

2. 応募締切

- (1) JACI web サイト GSC 賞ページからの申請 2023年11月17日(金) 17時 厳守
(2) 応募書類の提出 2023年11月20日(月) 17時 必着

3. 応募書類の送付先

電子メールでの送付のみとします。

宛先: 公益社団法人新化学技術推進協会 GSC 賞事務局 gscn23@jaci.or.jp

IV 選考方法

- (1) 選考は、応募時に選択した応募区分別に行います。
- (2) 一次選考として、JACI GSCN 会議を構成する団体から推薦された技術専門委員等による一次選考委員会が、書類審査を行い、候補業績を二次選考委員会に推薦します。但し、奨励賞は一次選考委員会のみで受賞業績を選考します。
- (3) 二次選考として、各界の有識者からなる二次選考委員会が、応募者のプレゼンテーションと質疑によって、受賞業績を選考します。

V 選考基準

GSC の観点から、以下**6項目**で応募業績の評価を行います。

- (1) GSC 適合度(詳細は本紙 2 頁の協会ホームページリンクもしくは QR コードより御参照下さい。)
- (2) 社会的価値(インパクト及び波及効果)
- (3) 経済性・実現性
- (4) 新規性・独創性
- (5) 技術・研究の発展性
- (6) 科学的・学術的妥当性

VI 表彰方法

- (1) 賞記及び盾をもって表彰します。ベンチャー・中小企業賞は1業績につき賞金 50 万円を贈呈します。
- (2) 表彰は第 13 回 JACI/GSC シンポジウムで行います(シンポジウムの日程、場所は後日公表)。
- (3) 上記シンポジウムにおいて受賞講演を行っていただく場合があります。
- (4) 受賞業績を JACI web サイトやニュースレター等を通して広報します。

VII その他

- (1) 応募締切後の応募内容の変更は認めません。但し、受賞内定後、選考委員会より業績題目の変更をお願いする場合があります。
- (2) 提出された申請書、資料は、本 GSC 賞の選考のためのみに使用します。また個人情報等は当協会のプライバシーポリシー(https://www.jaci.or.jp/images/privacy_policy.pdf)に従って取り扱います。

お問い合わせ：公益社団法人新化学技術推進協会
GSC 賞担当
〒102-0075 東京都千代田区三番町 2 番地
TEL:03-6272-6880 FAX:03-5211-5920
e-mail:gscn23@jaci.or.jp

